

## 社会福祉法人ニコニコハウス 令和2年度事業計画

基本 理念	<p>人は、どんな障害があっても、地域社会に貢献し、個性豊かな自己実現をしていけるものです。ニコニコハウスは、障害を持つ人も持たない人も、互いの人格を尊重しつつ、共に働き、助け合って、それぞれの力を十分に活かしていける場でありたいと願っています。</p>
事業 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2種社会福祉事業（7事業所）、公益事業（1事業所）及び総務（本部事務）部門の実施運営。</li> <li>・組織・・・日中活動部門、生活支援部門の2部門体制                  日中活動部門（ニコニコハウス鶴里、ニコニコデイサービス鶴里）                  生活支援部門（ニコニコホーム、ショートステイどんたく、ヘルパーステーションわはは、介護支援センターなごみ、相談支援センターなごみ、支援センターなごみ）</li> <li>・会議体・・・運営会議、部門会議、事業所管理者会議、全体会議</li> <li>・その他・・・権利擁護、リスクマネジメント、労働安全衛生、防災、安全運転、まつり、通信、ホームページ担当者を配置</li> </ul>
重点 計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新たな日中活動体制の整備促進             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 再編後の日中活動のあり方（働き方や余暇活動）について、個々のニーズを踏まえて、適宜、点検・見直しをおこなって、より充実した日中活動につなげる。</li> <li>(2) 部署間や事業所間の連携により、無駄のない合理的な運営をおこなう。</li> </ol> </li> <li>2 地域生活支援体制の再構築             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域生活支援としてのグループホーム、ショートステイ、ヘルパーステーションにおいて、サービス提供体制を見直す。</li> <li>(2) 障害者と高齢者の相談をワンストップで受ける体制をつくる。</li> </ol> </li> <li>3 地域の福祉拠点として、身近な福祉ニーズに応えられる体制の検討および整備             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地域向け福祉講座、地域の見守り活動、ボランティアの受入れに関して、取組を進める。</li> <li>(2) 外部団体と連携した子育て支援の実施を目指して体制を整備する。</li> </ol> </li> </ol>
細目 整備	<p><b>【サービス提供体制】</b></p> <p>日中事業所再編後に、全員参加のもとでサービスが滞りなく提供でき、安全に実施できることを最優先に据えて、提供体制を整備する。</p> <p>利用者の意思を尊重できる職員の意識向上の取組の実施。</p> <p>利用者とのコミュニケーション技術向上・・・ロールプレイ、インシデント、会議、情報共有、実践の場を増やす。</p> <p>利用者活動の活性化（安心、楽しさ、やりがいのある場づくり）・・・各部署での安定的な運営を行う。日中事業所においては、利用者へ新たな活動部署でのモニタリングを行い、必要に応じて個別の対応を行う。</p> <p>専門性の向上・・・障害特性の理解、高齢化に伴うケアの視点の理解を深める。</p> <p>地域との関係を強化する・・・①地域向け宣伝活動の強化②サロンを軸にした地域の人間関係の強化 ③地域行事等に積極的に参加④そこから発展した共同行事などを実施。</p> <p><b>【人材確保・人材育成】</b></p> <p>計画的な人材採用</p> <p>若年層を意識したインターネットの活用。求人、活動の様子を広く周知していく宣伝活動を積極的に進める。</p> <p>管理者等が大学や専門学校に赴き、就職担当者との繋がりをつくる。実習生、インターンシップの受</p>

け入れ、法人共通の実習基本プログラムの実施、学生向け体験見学会の実施、奨学金の検討。

#### 人材育成

法人主催の研究会を年間3回実施。

事業所内研修および外部研修を効果的に活用して、職員のスキルアップを図る。

資格取得のための補助金の検討。

キャリアパスを用いて、職員のモチベーション向上を図る。

#### 【就業環境整備】

ワークライフバランスに配慮した職場づくり・・・働きやすさに繋がる福利厚生を検討・実施、年次有給休暇を適切に取得できる体制整備、労働条件の見直しおよび改善

達成感、充実感のある職場づくり・・・職員自身が仕事の魅力、楽しさを発見できる力を身につける。

また、管理者はその力をつけられるような環境を整備していく。

勉強できる職場づくり・・・職員自ら必要とするテーマを見つけ出し、適した研修を見つけ、積極的に参加、もしくは自ら研修を企画する。また、管理者・運営者はそれが可能となるように、情報提供や環境整備に努める。

#### 【経営体制整備・経営能力の向上】

・法人の中長期計画について、理事会および管理者会議等で議論し、ビジョンを共有する。

・事業運営に必要な情報収集・分析と意思決定能力の向上。予算管理、社会福祉法人会計に関する管理職研修の実施。

・管理者が運営管理業務に専念できる環境整備、管理能力向上、次期管理者候補の育成。

#### 【危機管理・安全対策・法令遵守】

##### <防災>

・防災訓練の実施（火災避難訓練、地震・水害避難訓練）

・家具の転倒防止等危険個所を整備する。

##### <リスクマネジメント>

・ヒヤリハット・事故報告の分析、事故予防に関する意識の向上。

・安全運転に関する取組（ドライブレコーダーの導入）

##### <コンプライアンス>

・法令、社会規範、法人規則を守り健全な職場風土をつくる活動を実施

・研究会においてコンプライアンスに関する研修を実施